

おにごっこ

もりしたはるみ

◇はじめ

（これからせつめいするわ
だいについて、いかけ
ている。）

○おにごっここのせつめい

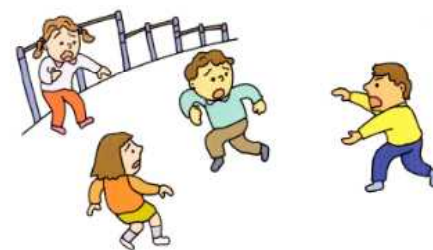
・おにごっこは、どうぐがなくて
も、できるあそびです。

○といかけ①あそび方

・どんなあそび方があるのでし
よう。

○といかけ②あそぶりゆう

・なぜ、そのようなあそび方をす
るのでしょう。



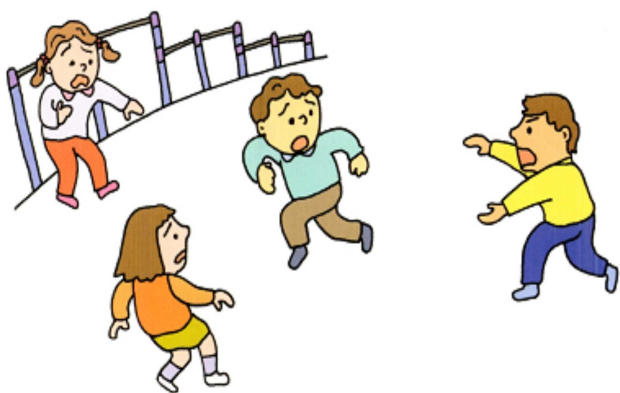
◇中

（「はじめ」にしめした わだいに
ついて、ないようごとにせつめい
している。）

○一つめのあそび方と そのおもしろさ

・ にげてはいけなところを
きめるあそび方があります。

・ にげてはいけなところをきめ
ること、おには、にげる人を
つかまえやすくなります。



○二つめのあそび方と そのおもしろさ

・ にげる人だけが入れるところを作ったり、つかまらないうきをきめたりするあそび方もあります。

・ にげる人がかんとんにはつかまらないうきになります。すぐにつかまらずに、あそぶことができます。



○三つめのあそび方と そのおもしろさ

・「つかまった人が、みんなおになっ
ておいかけろ。」というあそび方
もあります。

・おにの数がふえていくので、お
には、にげる人をつかまえやす
くなります。

・にげる人は、くふうしてにげ
なければなりません。おにごっ
こが、もっとおもしろくなりま
す。



○三つめのあそび方のつけたし

・三つめのあそび方だと、すぐにおわってしまうので、「おにになつた人は、みんな手をつないでおいかけろ。」ときめます。

・手をつないだおにには、力を合わせておいかけるという楽しさがくわります。

・にげる人は、おにがふえるにつれて、つかまりにくくなります。



◇ おわり

（全体をまとめる。）

○ まとめ

- ・このように、おにごっこには、
さまざまなあそび方があり、み
んなが楽しめるように、くふう
されてきたのです。